

大川広域行政組合公文例規程

〔平成16年 3月29日〕
訓 令 第 19 号

改正 平成18年 3月24日規則第 2号

(趣旨)

第1条 この規程は、行政文書の書式等に関し必要な事項を定めるものとする。

(公文の種類)

第2条 行政文書の作成に用いる文（以下「行政文書」という。）の種類は、次のとおりとする。

- (1) 法規文 条例及び規則
- (2) 公示文 告示及び公告
- (3) 令達文 訓令及び指令
- (4) 一般文 通達、照会、回答、報告、通知、送達、諮問、答申、進達、副申、協議、依頼、申請、願い及び届け等
- (5) 特殊文 証明書、賞状、復命書及び事務引継書等
- (6) その他の文 辞令、祝辞、式辞及び契約等

(行政文書の横書き)

第3条 行政文書は、次に掲げるものを除くほか、横書きとする。

- (1) 法令の規定により縦書きと定められているもの
- (2) 他の官公庁で縦書きと定めているもの
- (3) 表彰状、賞状、感謝状、祝辞、弔辞その他これらに類するもの

(行政文書に用いる敬称)

第4条 行政文書（官公署あてのものその他別に定めるものを除く。）の名あて人に付ける敬称には、「様」を用いるものとする。

(公布の書式)

第5条 条例及び規則の公布の書式は、書式第1号による。

(条例の書式)

第6条 条例の書式は、書式第2号による。

(規則の書式)

第7条 規則の書式は、条例の書式の例による。

(告示の書式)

第8条 告示の書式は、書式第3号による。

(公告の書式)

第9条 公告の書式は、告示の書式のうち規程形式以外の場合の書式の例による。

(訓令の書式)

第10条 訓令の書式は、次のとおりとする。

- (1) 規程形式の場合 告示の書式のうち規程形式の場合の書式の例による。
- (2) 規程形式以外の場合 指令の書式の例による。

(指令の書式)

第11条 指令の書式は、書式第4号による。

(一般文の書式)

第12条 一般文の書式は、書式第5号による。

(特殊文の書式)

第13条 特殊文の書式は、次のとおりとする。

- (1) 証明書 大川広域消防本部罹災証明事務取扱規程（平成16年大川広域行政組合訓令第20号）の例による。
- (2) 賞状その他これに類するもの 書式第6号
- (3) 事務引継書 大川広域行政組合職員事務引継要領（平成16年大川広域行政組合要領第1号）の例による。

附 則

この訓令は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平成18年3月24日訓令第2号） 抄

(施行期日)

- 1 この訓令は、大川広域行政組合情報公開条例（平成18年大川広域行政組合条例第2号）の施行の日から施行する。

書式第6号（第13条第2号関係）

大川広域行政組合管理者	×元号○年○月○日	○ ○ ○ ○	
氏		○ ○ ○ ○	賞
名印		○ ○ ○ ○	状
		○ ○ ○ ○	
		○ ○ ○ ○	氏
		○ ○ ○ ○	
		○ ○ ○ ○	名
		○ ○ ○ ○	×

説明事項

- 1 標題は、用紙の中央からやや上へ書き、「天」よりも「地」をやや多く空けるようにする。
- 2 受賞者の氏名は標題の次に、用紙のほぼ中央から書き、場合によっては敬称「殿」又は「様」を付け、その下を1字分空ける。
- 3 書き出しは、一般文書のように1字分空けないようにする。
- 4 句読点は、用いない。
- 5 文の区切りがあっても1字分空けて続けて書き、行を改めない。
- 6 公印は、授与者の氏名の終わりの字にかからないようにいくぶん空けて押す。